



GLOIRE

Reserve

グローレ リザーブ

製品・テクノロジー 取り扱いマニュアル



今回は弊社商品をご購入いただきありがとうございます。

このマニュアルは商品の取り扱い、テクノロジー、
ロフトの調整方法を説明する為のマニュアルとなっております。
ご不明な点や、プロダクトの詳細については
巻末にございます弊社ウェブサイトをご覧いただくか、
カスタマーサービスコールへお問い合わせください。

目次

目次	P2
各部・パーツの名称	P3
FCTクイックインストラクション	P4
テーラーメイド アジャスタビリティー テクノロジー	P5
FCTポジションとロフトオプション	P6
FCTポジション変更時の注意	P7
FCTポジション(ロフト角)変更の手順	P8
トルクレンチ	P9
注意事項	P10-P13

各部・パーツの名称



FCTスクリュー



FCT/ASP用トルクレンチ
(ホワイト)



FCTスクリュー
(FCTスリーブ固定用)



FCTリング
(FCTスクリュー脱落防止用)
FCTポート内に配置

FCTクイックインストラクション

FCT(フライトコントロールテクノロジー)は、大きな飛距離を得るために、ロフト角を調整し、打ち出し角を高くしたり低くしたりボールのスピンドル量を変えたりする事ができます。



フライトコントロールテクノロジーによるロフト角の変更方法

- ① ヒールに設置されたFCTスクリューを緩めます。
- ② FCTスリーブを回転させ好みのロフトポジションを変更します。
- ③ 選択したスリーブポジションのラインとホーゼルに印された矢印を合わせ、FCTスクリューを締め付けます。FCTスリーブを“higher”と表示されたポジションにセットするとロフトが 1.5° 大きくなりスピンドル量が約750回転増えます。FCTスリーブを“lower”と表示されたポジションにセットするとロフトが 1.5° 少くなりスピンドル量が約750回転減ります。FCTは8つのポジションから選択が可能です。

テーラーメイド アジャスタビリティー テクノロジー

テーラーメイドの調整機能は、スイングに適した細かなセッティングを行うことで、より大きな飛距離や正確性の高いショットを提供します。

FLIGHT CONTROL TECHNOLOGY

フライトコントロールテクノロジー



大きな飛距離を得るために、ロフト角を調整し、打ち出し角を高くしたり低くしたりする事ができます。

GLOIRE RESERVE DRIVERのロフト角は表示ロフトを基準に±1.5°の範囲で8つのポジションから選択することができます。

FCTポジション(10.5°ロフトの場合)

DR	+1.5° HIGHER	+0.75° U	+0.75°	UPRT	STD	-0.75° U	-0.75°	-1.5° LOWER
ロフト角	12.0	11.25	11.25	10.5	10.5	9.75	9.75	9.0
ライ角	59.5	60.25	58.75	61.0	58.0	60.25	58.75	59.5
フェース角	3.0 C	1.5 C	1.5 C	0.0 C	0.0 C	1.5 O	1.5 O	3.0 O

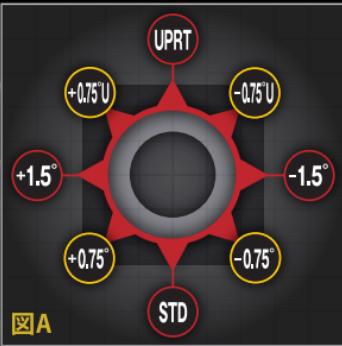
※ロフト角を変えると、運動してライ角とフェースアングルも変わります。 O=オープン C=クローズ

FCTポジションとロフトオプション

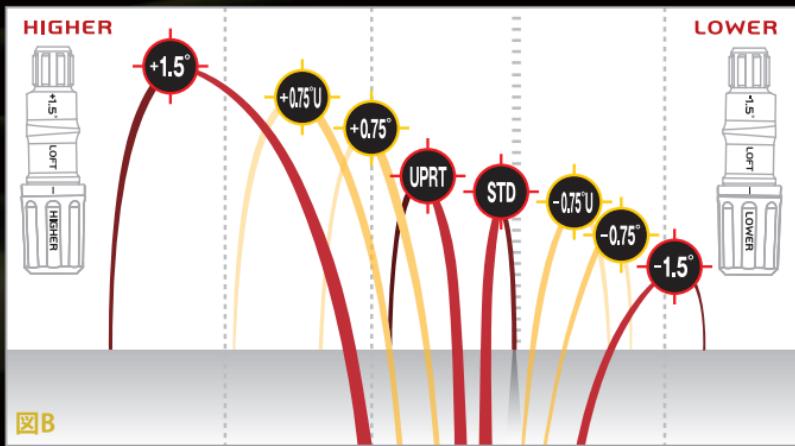
FCTスリーブのポジションとロフト角オプション、弾道イメージの関係は図A、図Bのようになります。

FCTスリーブのポジション変更をすることでロフト角が変わり、図Bのように弾道の高さを変える事が出来ます。ロフト角は、表示ロフトを基準に±1.5°の範囲で8つのポジションから選択できます。

*ロフト角を変えると、ライ角とフェースアングルも運動して変わります。(P5参照)



図A



図B

*図の説明は右打ちプレーヤー基準です。

FCTポジション変更時の注意

図1-a



FCTスリーブは工場出荷時にすでにシャフト先端に固定されています。

FCTスクリューはFCTリング(FCTスクリュー脱落防止用)によりFCTポート内に残ります。

図1-c



シリアルナンバー

図1-cはスタンダード(STD)
ポジションに正しく装着され
ている状態です。
(工場出荷時)

図1-b



ホーゼル

FCTスクリューは図のよう
にホーゼルの内側のFCT
リングにより脱落しません。

図1-d



図1-dはシャフトが正しく装
着されていない状態です。
図1-cのようにゴールドに
塗られたリングの部分と
ヘッドの間に隙間がないよ
うにFCTスリーブの先端を
ホーゼルの奥まで挿入して
ください。

FCTポジション(ロフト角)変更の手順

FCTのポジション(ロフト角)を変更するには、FCT/ASP用トルクレンチの先をヘッドのソールに配置されたFCTポートに取り付けてあるFCTスクリューの六角(星型)の穴の形状に合わせてまっすぐ差し込みます。片手でFCT用トルクレンチをしっかりと持ち、もう一方の手でクラブヘッドをしっかりと支えながら、FCTスクリューを時計回りとは逆に回転させて緩めてください。約5回転ほどで緩みます。その際、FCTスクリューはFCTリングによりヘッドからは外れず、FCTスリーブはシャフトごとホーゼルから取り外す事が可能です。(P7:図1-a、1-b参照)

次に選択したポジションをホーゼルに印された矢印に合わせます。FCTスリーブのゴールドに塗られたリングの部分とヘッドの間に隙間がないようにFCTスリーブの先端をホーゼルの奥まで挿入してください(P7:図1-c、1-d参照)。FCT/ASP用トルクレンチを用いてFCTスクリューを時計回りに締めつけてFCTスリーブをヘッドに装着してください。FCTスクリューは、完全に取り付けられたことを知らせるカチッというレンチの音が聞こえるまで、しっかりと回転させてください。(FCTスリーブは、特定のトルクまで締め付けることにより完全に固定できるよう設定されています。FCT/ASP用トルクレンチは「自動過剰締付防止機能付き」です。これはFCTスリーブの固定に必要なトルク量で締め付けられるレンチ、という意味です。)



FCTスリーブを緩めるには時計回りと逆に回転させてください



FCTスリーブを締めるには時計回りに回転させてください

トルクレンチ



FCT/ASP用トルクレンチ
ボディカラー:ホワイト
40インチポンド



MWT[®]専用トルクレンチ
ボディカラー:イエロー
30インチポンド



MWT[®]専用トルクレンチ
ボディカラー:シルバー
30インチポンド

トルクレンチは必ず付属の専用トルクレンチをご使用ください。FCTを安全にご利用いただくためには用途に見合った適切なトルクレンチが必要です。

FCT/ASP用トルクレンチはMWT[®]にも使用できますが、
MWT[®]専用トルクレンチではFCTはご利用できません。

注意事項

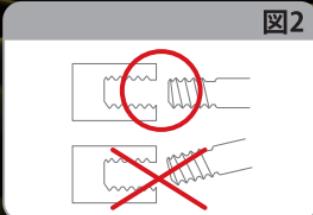
重要：損傷を防ぐために

FCTスクリューとシャフトに固定されたFCTスリーブの損傷を防ぐため、以下を守ってください。

取り付け作業時に、FCTスクリューのネジ山とFCTスリーブのネジ溝がまっすぐに揃っていることを確認してください。この確認を怠ると、それぞれのネジ山やネジ溝に損傷が生じる可能性があり、その結果、各パーツの取り外しや取り付けができなくなります。

(図2参照)

図2



取り外し、取り付けの最中には、トルクレンチの先がFCTスクリューの六角(星型)の穴に完全に、そしてしっかりと挿入されていることを確認してください。トルクレンチとクラブヘッドをしっかりと支え、トルクレンチの先端と六角(星型)の穴が常に垂直になるよう気をつけてください。

取り付け中、FCTスクリューが完全に取り付けられたことを知らせるトルクレンチのカチッという音が聞こえたら、トルクレンチの締め付け回転をやめてください。



注意事項

TaylorMade®社製専用トルクレンチ以外の工具による取り外しや取り付けを行わないでください。六角(星型)のネジ穴がつぶれたり、または接続部分が破損したりすることを避けるためです。

また、MWT®専用トルクレンチではFCTの操作はできませんのでご注意ください。ネジの緩みや破損の原因となり、クラブを正しく使用することができなくなります。(P9参照)



プレーまたは練習の前には、毎回クラブヘッドを注意深く点検し、FCTスリーブが正しく装着されていることをご確認ください。FCTスリーブとホーゼルの間に隙間が見えている場合には、FCTスリーブが正しく装着されてない事を示しています。(P7:図1-c, 1-d参照) FCTスリーブがFCTポートに適切に装着されていない限り、コースを回ったり、ドライビングレンジで練習したり、スイングを試したりしないでください。これらが守られない場合、次のような状況を引き起こす可能性があります。

- ①土、ほこり、湿気、異物などがFCTスリーブのネジ穴、ホーゼル内部のネジ穴の隙間に入り込むことがあります。これらはネジを損傷する可能性があり、FCTスリーブの再装着を困難あるいは不能にします。場合によっては、クラブヘッドやホーゼルの内部に損傷が生じ、結果として、クラブの性能に悪影響を与えることにもなりかねません。
- ②FCTスリーブがホーゼルに適切に装着されていない場合、スイングの最中にヘッドが外れる可能性があります。その結果、ご自分や周りの人が負傷する恐れがあります。

保管方法・お手入れ

- ①フェース面に汚れ(ボールマーカー痕、芝、泥など)が付着した場合はすぐに綺麗な布で取り除いてください。長時間放置するとフェース面に付着した汚れが取り除けなくなる場合がございます。
- ②FCTスリーブの取り外しは、仕様変更と調整をする場合のみ行ってください。それ以外の場合は、FCTスリーブのネジ穴への異物侵入を防ぐため、クラブ保管時も含めて常時、各パーツを正しく装着したままにしておいてください。
- ③クラブヘッドのお手入れ時またはその他いかなる場合においても、ホーゼルやFCTスリーブのネジ穴に液体が侵入しないよう注意してください。クラブヘッドのお手入れ中は、FCTスリーブが装着されていなければなりません。
- ④FCTスリーブの取り外しと取り付けは、異物が空のホーゼルやFCTスリーブのネジ穴に詰まつたりしないよう、清潔な場所で行ってください。濡れたり汚れたりしたFCTスリーブはそのまま装着せずに、やわらかい乾いた布等で完全に拭きとってからご使用ください。
- ⑤ホーゼルやFCTポートの中に異物が入った場合、各ネジ穴の底に異物が落ちないように、ネジの穴が下を向くように持ち、きれいな布で取り除いてください。
- ⑥シャフトに装着されたFCTスリーブの先端のネジ溝、FCTスクリューのネジ山には、いかなる種類の潤滑剤も使用しないでください。潤滑剤が必要とされることはありません。
- ⑦FCTスリーブの先端及びFCTスクリューのネジ山は、研磨したり、やすりにかけたりするなどのいかなる改造や変更も決して行わないでください。各パーツの適切な装着が妨げられ、ヘッドがスイングの最中に外れる可能性が生じます。その結果、ご自分や周りの人が負傷する恐れがあります。
- ⑧脱落防止用リングで止められている、FCTスクリューは無理に取り外さないでください。

注意事項

ゴルフ規則について

ラウンド中にFCTスリーブポジションの変更は行わないでください。

- ① テーラーメイドのFCTが搭載された製品は、米国のUSGAおよび英国のR&Aによる「ゴルフ規則」を遵守しています。しかし、ラウンド中におけるFCTスリーブポジションの変更をする行為は、規則第4条2a項『正規のラウンド中、クラブの性能は調節その他の方法により故意に変更してはならない。』という規定に抵触し、ゴルフ規則の遵守不履行とみなされます。
- ② 穴のあいたクラブヘッドは、USGAとR&Aによる「ゴルフ規則」の遵守不履行とみなされます。附則第II条4a項には以下のように規定されています。『クラブヘッドの形状は大体において単純なものでなければならない。また、そのすべての部分は堅牢(rigid)で、ヘッドの実質的な構成部分であるとともに、機能的でなければならない。単純な形状についてはこれを正確に、しかも包括的に定義づけることは困難であるが、単純な形状の用件に反するものとみなされ、したがって規則上許させないものの例として、(a) クラブヘッドを貫き通っている穴が含まれる。』



グローレ オーナーズクラブ

http://tmag8624.jp/tm_japan/goc/

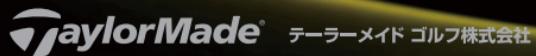
GLOIREゴルフクラブをご購入いただいたお客様を対象とした、オーナーズクラブです。
ご入会いただくと会員様だけへの素敵な特典をご用意しております。

プロダクトの詳細については弊社ウェブサイトをご覧ください。

<http://tm-gloire.jp>

Customer Service Center 商品に関するお問い合わせは、下記フリーダイヤルまで
カスタマーサービスコール 0120-558-562・10:00～18:00(月～金) ※祝日除く

※本マニュアルに使用されている写真や図はイメージです。実際の商品とは異なる場合がありますので、ご注意ください。
※記載されているスペック数値は設計値です。実測値が設計値と若干異なることがありますのでご了承ください。



テーラーメイド ゴルフ株式会社